

49<sup>th</sup>

令和4年度3月臨時増刊号 [3月24日(発行)]

校訓 自主・協同・創造



# 岸川中だより

川口市立岸川中学校  
川口市安行領根岸374番地の1  
TEL268-4506 FAX268-4761  
特別支援学級 TEL268-7110  
さわやか相談室TEL268-4510  
<https://kishikawa.official.jp>

キャー！ 来ないでえ～ 春休み！

校長 松田 隆幸

いつもは、地域の方々向けの話題が主ですが、今回ばかりは生徒向け&保護者向け。

実は学生にとって、最も「危険なシーズン」が、春休み。他県では、卒業式後に高校入試がある県もある中、埼玉県では、諸事情によるのか？県公立高校の入試日が早まってしまった。コロナ対策の追試日程等がその理由だと思っているのだが……。で、多くの学校では、県公立の入試日に合わせなくても良いのだが、多くはその日を学年末考査の日に充てている。本校も、例年に倣って、県公立高校入試日の2/22と2/23を考査日に充てた。っということ、その日以降、生徒の心情には、春休みを意識してしまう気持ちが芽生え、若葉を茂らせ、花を咲かせてしまっていると考えられる。今日は正に、名実ともに、春休みに突入する日。それは、それは、生徒の春休み感覚は、もう満開でしょう。学生の学力が最も下がる時期が春休みかもしれません。無理もない話です。

夏休みは約40日と言われています。9月に教科担当が変わるわけでもなく、宿題がごっそり出されて、四苦八苦の休みかもしれません。でも、春休みはっていうと、どこの学校も、宿題などはそうそう出されないのではないのでしょうか？本校でも、夏と比べると、、、といった感じです。高校はそれを見越して、入学手続きを終えると、ごっそり課題が出されます。せっかく受験勉強で貯め込んだものを忘れてしまわないようにすることが狙いです。しかも、入学早々に、勉強合宿なる行事の手を打ってきます。典型的なやらされる勉強の図式ですが、それもそれで大切かと、、、。

同じ走る速さの選手なら、スタートがぴったり合った方がレースに勝つに決まっています。スタートラインには、みな同じ日の同じ時間に着くことになっています。うちのその時刻は、2/23の定期考査終了時刻でした。ゴールの設定はこれからの生徒もいるでしょうが、それぞれの困難度もありましょうが、ほぼ「進学」といった設定はできているはず。レースに例えはしましたが、受験はレースではない。だから、フライングはないのも受験勉強。

受験勉強なんて言うから固い話になってしまう。要は復習。1年生は定期考査年5回分。1回が5教科で500点満点だから、2500点分。2年生はその倍の5000点分の復習に手を付けた方が良いのでは？というお話。分かっているところは手を付けなくても良い。間違えたところ、あやふやな所から始めてみる。試験時間だって、100点分を50分。つまり約1時間で行ってきた。2年生だと50時間あれば、すべてを試験としてやり直せる。後に回して、どんどん復習の量が増える前に、一人一人が違う間違いをしているはずだから、一人一人が違った復習をすべきだし……。そんな時間を夏休みに持ち越すことはしなくてもいいんじゃないのでしょうか？新学期早々に全国と県の学力調査があります。もしかしたら、前年の確認テストもあるかも？キャ～ いけずう～！

令和5年岸川中学校は創立50周年  
2023 Kishikawa.J.H.S 50<sup>th</sup> ANNIVERSARY

